

第 549 回薬事情報センター定例研修会 ご案内



特別講演のテーマは、「認知症 多職種協働」です。



認知症は、高齢化率の増加、そして新型コロナウイルス感染症に伴う活動自粛の影響等もあり、喫緊の課題となっております。かかりつけや在宅訪問等で日頃接する患者さんの中に、認知機能障害が気になる方はいませんか。今回、認知症のスペシャリストである医師からの貴重なご講演を拝聴し、薬剤師として、他職種との連携も含め、日常業務に活かさせていただければ幸いです。

日 時	2022年11月12日(土) 15時00分～17時00分
開催形式	ウェブ利用研修(Zoomウェビナーによるオンライン研修)

プ ロ グ ラ ム			
情報提供	薬事情報センターだより	薬事情報センター	15:00～15:15
	オーソライズドジェネリック	第一三共エスファ株式会社	15:15～15:30
特別講演	座長 広島県薬剤師会 副会長 谷川 正之先生		15:30～17:00
「認知症の人と家族に今できること 一多職種協働の大切さー」 大分大学医学部 看護学科 実践看護学講座 老年看護学領域 教授 総合診療・総合内科学講座 診療教授 吉岩 あおい 先生			
<講師からのメッセージ> 認知症診療は、まず本人らしく生き続けられる環境作りが大切であり、多職種による協働が肝要である。認知症は進行性の疾病であるが、認知症の人の生活に根ざした「気づき」、診療に「つなげる」、そして服薬の継続などにより「支える」など、認知症の人が尊厳と希望をもって認知症とともに生きるために、薬剤師の役割がますます重要となっている。			

受講対象者	広島県薬剤師会会員、広島県病院薬剤師会会員、非会員の薬剤師 ※ 【原稿依頼について】 広島県薬剤師会誌の原稿依頼された場合にはご協力をお願いします。		
受講料	広島県薬剤師会会員・広島県病院薬剤師会会員:無料、非会員:1,000円		
申込先	URL、又は右の二次元コードからお申込み下さい。 https://teirei1112.peatix.com		
申込期限	10月31日(月)まで ※先着順に受付。定員に達し次第、受付終了。		
申込受付後の手順	1. 申込み後、連絡先 E メールアドレスに、「Zoom 登録用 URL」を送信します。 2. 「Zoom 登録用 URL」から、必要事項を記載し Zoom 参加登録を実施下さい。 ※PECS単位の希望者は、PECS登録通りの表記の名(ファーストネーム)、姓(名字)で参加登録(漢字等)下さい。 Zoom 参加登録されますと、「視聴用 URL」が送信されます。 3. 当日、「視聴用 URL」をクリックし、15 時前に入室下さい。		
取得単位(申請中) ①または②のどちらか一方	当日は、必ず開始前(15時前)に入室し、終了後(17時以降)に退室下さい。 ※開始時間後に入室、終了時間前の退室の場合、単位は付与できません。 必ず、1人1デバイスで視聴下さい(複数人で視聴されても、登録された受講者のみの付与となります。ご留意下さい)。 ①日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度:1単位 ~ PECS 登録済みの方のみ、付与が可能です。 ②日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度(Ⅲ-2):1単位及び、日病薬・広島県病薬生涯研修認定制度:0.75 単位 単位②をご希望の方は、研修会終了後「研修レポート」の提出が必要です。		
JPALSコード	34-2022-0078-101		

共催: 広島県薬剤師会薬事情報センター・広島県病院薬剤師会・第一三共エスファ株式会社

<お問合せ先> 広島県薬剤師会 薬事情報センター <https://www.hiroyaku.jp/di/> TEL:082(567)6055

確認のため、ご氏名、ご所属(病院名・薬局名等)、ご連絡先をお伺いします。なお、ご記入いただきました個人情報は、本研修会の出席者名簿の作成及び次回のご案内のために、共催関係者のみで使用し、ご本人の同意のないまま第三者にしません。また、適切に管理し、個人情報保護に努めますので、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。